科目	単位	時間	履修学年	講師名
成人看護学概論	1	15	1	中島　千顕

ねらい	成人期にある対象の特徴を理解し、成人各期における保健問題の動向と保健対策の概要を知り、健康の保持増進・疾病予防などの看護の役割を理解する。

回数	授業内容	授業方法
1 回目 2 回目	第 1 部　成人の生活と健康 ① 成人と生活 ② 生活と健康	講義 GW
3 回目	第 2 部　成人への看護アプローチの基本 ③ 成人への看護アプローチの基本	講義
4 回目	第 3 部　成人の健康レベルや状態に対応した看護 ④ ヘルスプロモーションと看護 ⑤ 健康をおびやかす要因と看護 ⑥ 健康生活の急激な破綻とその回復を支援する看護 健康の急激な破綻 急性期にある人の看護：危機理論、ストレスコーピング	講義
5 回目	第 3 部　成人の健康レベルや状態に対応した看護 ⑦ 慢性病とともに生きる人を支える看護 病みの軌跡、エンパワーメント、セルフケア・セルフマネジメント ⑧ 障害がある人とリハビリテーション	講義
6 回目 7 回目	第 3 部　成人の健康レベルや状態に対応した看護 ⑨ 人生の最後のときを支える看護 ⑩ さまざまな健康レベルにある人の継続的な移行支援 ⑪ 新たな治療法、先端医療と看護	講義
7.5 回目 (45 分)	終講試験	筆記試験

教科書	系統看護学講座　専門分野Ⅱ　成人看護学①　成人看護学総論　（医学書院）
評価方法	筆記試験　(1 時間【45 分間】: 80 点)、レポート：20 点
備考	成人期は、人生の約 50 年と長い期間を指す。経済の中心を担いながら、家庭でも役割を果たす対象に関心を持ち、理解する視点を養う。そして、対象の健康障害の原因と今後の問題を捉え、対象の切れ間なく続く人生に、看護師がどのように関わるのか理解する。